

《7月29日》

高額薬の使用指針案を議論 「オブジーボ」薬価下げも検討 中医協で議論始まる

厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会は7月の総会で、高額薬剤への対応として注目されていた新規作用機序医薬品の最適使用を進めるガイドラインをめぐる議論した。今後、指針を医療保険制度上どう取り扱っていくか専門部会で検討していく方向になった。さらに、昨年12月に非小細胞肺癌の効能が追加され、2016年度薬価改定で再算定の検討が間に合わなかった抗癌剤「オブジーボ」について、次回18年度改定を待たず、期中改定を含めた特例的な対応も検討するなど、薬価制度の抜本的な見直しに着手することになった。

医療費高騰の象徴として議論的になっていた「オブジーボ」などの高額薬剤をめぐる、いよいよ最適使用をはじめ薬価のあり方を含めた抜本的な議論がスタートした。厚労省は、年内をメドに一定の結論を得たい考えだが、医療費の配分に関わる議

論だけに、様々なステークホルダー間での曲折も予想される。

そもそも高額薬剤の議論は、C型肝炎治療薬、抗癌剤など新規作用機序を持つ鋭い新薬が相次ぎ登場し、劇的な効果を発揮する反面、高薬価が国民皆保険の堅持に大きな影響を与えるとの懸念から始まっている。そこで厚労省は、当面の対応として、「オブジーボ」の薬価引き下げを含めた特例的な対応と、新規作用機序を持つ医薬品の最適使用を進めるガイドラインをまとめ、それを医療保険制度でどう取り扱うか検討していく方針を打ち出した。

最適使用推進指針は、新規作用機序を持つ医薬品ごとに、承認に合わせ策定していくもので、今年度は既に承認済みの「オブジーボ」と高脂血症治療用の抗PCSK9抗体「レパシー」を対象に指針をまとめるとしており、今後の議論の行方が注目される。

ニュースダ

薬事日報

《8月10日》

公務員薬剤師の初任給20万6800円 3年連続で引き上げ勧告 民間企業は22万円

2016年度の国家公務員給与である月例給（基本給）を0.17%、ボーナス（期末・勤勉手当）も0.1カ月分引き上げるよう人事院が8月、国会と政府に勧告した。病院等に勤務する薬剤師は医療職俸給表(二)が適用され、6年制薬剤師の初任給（2級15号俸）は20万6800円となり、昨年に比べて1500円アップしたが、引き上げ額は一昨年の2600円に比べて減少した。引き上げ勧告は3年連続。

ただ、今年の民間給与調査では、昨年度中に薬剤師免許を取得し、今年4月までに

採用された準新卒薬剤師の初任給は、規模100人以上500人未満では22万5300円、500人以上では22万5300円以上で、民間の初任給と2万円以上差があった。引き上げ幅について、2772円に比べて半分程度に減った。

従業員50人以上の事業主は、4月現在の民間給与実態調査を見ると、準新卒の薬剤師の初任給は、手当や家族手当、通勤

やる気の心理学



メディセレ社長
児島 恵美子

ポケモンを探し求めていたらメディセレに着きました……とメディセリアン（メディセレ卒業生）たちが顔を出してくれるようになりました。ポケモンに負けずに頑張ろうと思うメディセレのしゃっちゃん、児島恵美子です。

ポケモン探しは積極的なのに、勉強になると消極的になる薬学生たち……。薬物を覚えたらポケモンゲットできるよう、ゲーム会社をお願いしたい！いや、むしろ薬物がポケモンに見えるようにはならないのか？日々思案です（笑）

夏はよく「やる気が出ない」という言葉を聞きます。心理学者アドラーは

国試予備校の現場から

「すべての人間はもともとやる気を持っている」と言っています。では、やる気を失う要因はなんでしょうか？その要因は①目標が見えていない②目標が高すぎる③自己イメージが極端に低い——の3つに分類されます。

目標が見えていないあなたへ。この勉強は今後、役に立つのだろうか？そう思うとやる気も失せますよね。でも、薬学生の勉強は最後、すべて国家試験につながります。国家試験は6年間の集大成。物理、化学、生物も出るので。だから薬学生は、薬剤師という医療人になり、社会で活躍する目標のために、勉強とは良いお付き合いが必要です！

目標が高すぎるあなたへ。定期試験満点取らなきゃ！毎日3時間勉強しなきゃ！なんて勝手に自分を追い込んで

いませんか？挑戦する前から「こんなのムリだ」と諦めていませんか？国家試験も満点を取る必要はないのです。高い目標を与えられた場合は、自分で勝手に目標を少し低くしてもよいのです。突然高い跳び箱を飛べる人はいません。一段ずつ高くしていけば、飛べるようになっていきます。

自己イメージが極端に低いあなたへ。勝手に劣等感を持てはいませんか？目標と現実ギャップがあるのは当然のことなのです。能力は人それぞれ違うのは当たり前のことなのです。

勉強だけは、サポートはできても自分でやらないと身につかないものです。知識は自分から取りに行きましょう。薬学の知識は将来、あなたの武器になりますから。

なりたい自分になれる！チャレンジ精神を大切にしてくれる自由な社風の会社です♪



共に高め合うことのできる仲間たち



単独説明会・店舗見学
随時開催中♪



地域の雰囲気に密着した店舗作り



マリネグループ

〒679-4154 兵庫県たつの市揖保町西構 179-3

TEL: 0791-67-2028
FAX: 0791-67-2008
Mail: info@marinegroup.co.jp

URL: <http://www.marinegroup.jp/>
マイナビ・ファーストなど就職情報
サイトにも企業ページ掲載中